

# 12月定例市議会

# 市税条例の一部改正案など 20議案を原案可決

## 農業委員選挙人名簿の縦覧及び閲覧

昭和55年1月1日現在で調整しました農業委員会委員選挙人名簿を次のように縦覧及び閲覧に供します。

### <縦覧>

期間・2日23日～3月8日  
時間・午前8時半～午後5時  
場所・選挙管理委員会事務局  
(旧大館警察署庁舎)

※ただし、土曜日の午後と日曜日は市役所当直室で行います。

### <閲覧>

花矢支所及び各出張所では、名簿の写しを閲覧に供します。  
閲覧時間・午前9時～午後5時  
※土曜日の午後と日曜日は閲覧に供しません。

非常事態を宣言!!

1月13日・スノーボード遊びの幼女車に衝突死

スロー・あぶないよ、歩きながらのふざけっ

交通安全に 家庭の中かどしてけ



12月10日の本会議

12月定例市議会は、12月10日から25日までの16日間にわたって開会されました。

今定例会では、今年度一般会計をはじめ各特別会計補正予算案、それに市税条例の一部改正案など21件の議案、そのほか報告1件、認定13件を提出しましたが、人事案件の監査委員の選任が否決され、53年度各会計決算の認定11件と市長等の給与等に関する条例の一部改正案(市職員特別昇給問題に対する市長の給料減額措置案)が閉会中審査とされたほかは、いずれも原案どおり可決されて閉会されました。

以下、その主なものについてお伝えします。

## 一般会計に

### 4億6,120万円追加

今年度一般会計に4億6,120万3千円が追加され、歳入歳出はそれぞれ、105億3,899万3千円となりました。

歳入の追加では、市債の1億9,710万円が最も多く、次いで、国庫支出金の8,580万円、それに地方交付税の6,781万5千円や分担金及び負担金の5,493万円などとなっています。また、歳出の追加としての主なものは次のとおりです。

- ◆社会福祉費 907万3千円  
老人及び身体障害者の福祉費や重度心身障害者の医療給付費等へ
- ◆保健衛生費 5,859万5千円  
市立総合病院事業会計補助金や小柄

### 沢墓園造成基金積立金追加等へ

- ◆清掃費 1,939万7千円  
広域圏組合ごみ処理施設運営費負担金追加等へ
- ◆農業費 3,473万1千円  
水田利用再編対策事業費や花き中核産地育成整備事業補助金等へ
- ◆林業費 1,413万4千円  
新林業構造改善促進対策実験事業費や長木沢及び平内沢林道改良工事の林業施設費等へ
- ◆道路橋梁費 4,780万円  
市道除雪費や山館上ノ山線ほか9路線の市道新設改良費等へ
- ◆都市計画費 2,138万2千円  
都市計画図作成委託料やニツ山公園新設費等へ
- ◆教育費 8,195万2千円  
第一中学校敷地購入費や上川沿公民館付帯工事費追加及び教育施設維持

### 管理費等へ

- ◆災害復旧費 1億3,937万8千円  
川口ほか16地域の田地や板沢ほか23地域の水路等の現年発生農業施設災害及び公共災害施設の復旧費へ

## 都市計画事業特別会計 下水道整備費等へ追加

今年度都市計画事業特別会計へ約2千万円が追加され、総額は歳入歳出それぞれ2億8,123万5千円になりました。市では、住みよい近代的な機能と環境を整備するため、都市計画事業として、同計画区域内の下水道の整備や街路の築造事業をすすめています。

現在は、長木川第3と第7都市下水道の築造工事や各下排水路の整備、それに下代野下町線や新町線(長根山運動公園への市道)等の築造及び新設舗装工事を

## 天災等による被災者に 市民税を減免

特別災害による被災者救済のための市民税の減免措置を規定するため、市税条例の一部が改正されました。

従来であれば市民税の減免は、生活保護を受けている場合や所得が皆無となり生活が著しく困難となった場合、それに学生及び生徒等で、市長が必要と認めた場合となっていました。今後は天災等により被害を蒙った場合も市民税の減免の対象となります。

これは、54年度分の市民税から適用されます。

## 12月定例市議会

# 議会だより

## 12月定例市議会

議事事務局から12月定例市議会において議決された議案等や一般質問などについてお伝えします。

### (議案等)

- ◆昭和54年度一般会計2件、特別会計(国保2件・卸売市場2件・都市計画2件・上川沿財産区・川口財産区)及び水道事業会計2件・病院事業会計2件の各補正予算案14件 原案可決
  - ◆市役所出張所設置条例の改正(上川沿) 原案可決
  - ◆恩給条例等の改正 原案可決
  - ◆昭和37年11月30日以前に給与事由の生じた者等の昭和54年における退職年金等の年額の改定 原案可決
  - ◆市税条例の改正(特別災害減免規定) 原案可決
  - ◆市職員の給与条例の改正 原案可決
  - ◆市長等の給与、旅費条例の改正 閉会中審査
  - ◆監査委員の選任 否決
  - ◆昭和53年度一般会計継続費精算報告書 報告
- 以上のほか、次の決算については、委員12名で構成する「決算特別委員会」を設置し、閉会中に審査することになりました。
- ◆昭和53年度一般会計及び特別会計(国保・温泉開発・奨学資金・卸売市場土地取得・食肉センター・都市計画・上川沿、下川沿、片山、川口、餅田各財産区)の各決算13件

### (一般質問)

会期中の12月14、15日の2日間にわたって一般質問が行われ、湯瀬勝徳

伊藤武吉、西村久平、虹川景一、大坂谷征志、具森哲男、高沢一郎の7議員が市政をとりまく諸問題について、市の方針をたじました。その主なものは、次のとおりです。

- ◆市長の政治姿勢について
- ◆市職員の一律1号特別昇給問題について
- ◆市政(54年度財政見通し、55年度予算編成方針、同重点施策等)について
- ◆市民生活の環境問題(道路行政、下水道の整備計画と下水道の将来的構想等)について
- ◆教育行政(父母負担の軽減、学区一城南小一の現況と対策、教育補助、教員研修費の拡充と教育環境等)について
- ◆灯油問題について
- ◆応急生活資金貸付制度について
- ◆人事問題について
- ◆文化会館(仮称)建設について
- ◆市職員の待遇改善(ラスパイレズ指数の是正)と一斉1号昇給問題について
- ◆国道103号、7号線バイパスの早期促進と諸対策について
- ◆地域毎コミュニティセンター建設の具体的な奨励策について
- ◆昭和55年度行政運営の方針について
- ◆土地改良区の合併促進について
- ◆都市再開発について
- ◆国民健康保険税について
- ◆農業従事者の健康管理と「人間ドック」受診者に対する助成について
- ◆部落会館の建設費助成について
- ◆農村地域定住促進対策事業について
- ◆地方財政危機(地方財政制度改革、

- 超過負担の解消等)について
- ◆産業廃棄物の処理場建設について
- ◆農業問題(水田利用再編対策、米の品質格差、転作の進め方、ペナルティ、米の消費拡大等)について
- ◆公害防止対策について
- ◆冬期対策(除雪対策、防災対策、冬期燃料対策等)について
- ◆地方自治体における給与問題と市長の政治理念、「対話」の姿勢について
- ◆大館市における保健、医療をめぐる諸問題
- ◆花岡に鉱山・郷土史料館及びスキー場医療機関の設営を
- ◆大館市における鉱害問題、特に花岡町桜町、長面における諸問題
- ◆就労対策(高令者事業団等)及びかけ込み、つなぎ融資対策について
- ◆各種行政・研究委員会(特に入会権、卸売市場等)について
- ◆花矢地区過疎化対策について
- ◆市民の健康づくりに対する基本的な考え方について
- ◆山林原野の整備による市財産の造成について
- ◆会館の未設置町内に対する建設促進について
- ◆大館市都市開発(駅前再開発、用地担当、道路関係等)について

### (意見書決議)

議員提出にかかわる次の意見書及び決議は原案どおり可決され、それぞれの関係機関に要望することになりました。

- ◆義務教育諸学校の第5次学級編成及び教職員定数改善計画の成立と過疎果に対する経過措置「最低保障制」の確保

## 12月定例市議会

- に関する意見書(提出先・総理、大蔵文部各大臣)
- ◆県立大館東高等学校昼間定時制の全日制化と夜間定時制生徒への通学費全額補助に関する意見書(提出先・秋田県知事、秋田県教育委員会委員長、同教育長)
- ◆福祉切り捨ての政府予算編成に関する意見書(提出先・総理、大蔵、文部、厚生各大臣、行政管理庁、総理府総務両長官)
- ◆灯油対策に関する決議

### (採択された請願、陳情)

- ◆市道の舗装並びに私道の市道編入等(獅子ヶ森二区)
- ◆教職員定数の最低保障率(98.5%)存続に関する意見書の提出要請
- ◆側溝の全面改良(弁天町大正町地区)
- ◆集会所の改築(餅田団地)
- ◆市道の一部舗装(東台2号線)
- ◆秋田難病団体連絡協議会への助成
- ◆人間ドック受診助成(大館農協)
- ◆市道の舗装と拡幅改良(本宮地区)
- ◆公営木造住宅の建設促進等
- ◆市道の舗装(美園町地区)
- ◆市道の舗装と側溝整備(天神町町内)
- ◆中小企業金融対策預託金の増額
- ◆大館東高校昼間定時制の全日制化と夜間定時制生徒への通学費全額補助を求める意見書の提出要請

### (閉会中(継続)審査事件)

別項の議案1件、決算13件をはじめ請願、陳情あわせて43件は、いずれも担当委員会で閉会中に審査することになりました。